

## ◆ 平成26年度 活動報告シート ◆

団体名：グラウンドワーク川口

代表者：会長 武井 美親

URL：

### 1. 活動が必要とされた状況

埼玉県見沼田圃公有地化事業に伴う見沼田んぼの保全

### 2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

田んぼ（田起こしから稲刈り）原っぱ（草刈り、葛の根取り）、蛍（観察調査）、畑（有機栽培の野菜）、ものづくり（自然の素材を使用）、炭焼きなどの活動を通じ、見沼の保全、小学校の総合学習支援、自然観察会等を行った。

活動には、自然学校（小学生対象に自然観察が中心として隔月で実施）、よもぎ餅つき（4月）、田植（6月）、夜の観察会・案山子づくり（8月）、稲刈り（10月）、収穫祭（12月）、クリーンクリーン（2月）等に、年間を通して、延べ2,000人を超える人が参加した。

### 3. 活動の成果

活動を通して、みぬま自然学校エリアに来所する人が多くなったのは嬉しいのですが、エリア内の保全維持が重要になってきました。公有地化の利活用という面から考えれば大歓迎なのですが、保全維持面からはどう活動を続けければよいのか・・・

今年、ユネスコの未来遺産に登録されより一層見沼田んぼの保全に努めていきたい。

多くの学校からの依頼による観察会などの活動をして自然に触れ、自然の大切さを少しでも子ども達に伝えることができたのでは・・・

### 4. 今後に残された課題

- ・多くの人を訪れることによるエリア内の保全の難しさ。
- ・より一層のスタッフのスキルアップ
- ・スタッフの増員



写真：上から自然学校・田植え・稲刈り・収穫祭（脱穀）・案山子づくり